

平成17年 9月15日

連絡先 総務局 予算調整室

電話 (059)224 - 2216

平成17年度 9月補正予算(その1)について

今回の補正予算は、RDF貯蔵施設について、防災安全対策を強化することを目的として、消防設備等の追加工事を行うため、所要の措置を講じるものです。

[変更後の予算規模]

(単位 : 千円、%)

	16年度最終 予算額	17年度 現計予算額	9月補正額 (その1)	補正後累計	伸び率	
					/	/
一般会計	724,966,188	699,104,360	105,717	699,210,077	3.6	0.0
特別会計	32,753,018	31,312,816		31,312,816	4.4	0.0
企業会計	64,341,941	66,836,296	105,717	66,942,013	4.0	0.2
合計	822,061,147	797,253,472	211,434	797,464,906	3.0	0.0

一般会計の内容

105,717千円

1 歳入の主要点

- (1) 国庫支出金 31,145千円
廃棄物処理施設整備費補助金31,145千円を増額補正する。
- (2) 県債 69,000千円
69,000千円を増額補正する。
- (3) 基金繰入金 5,572千円
財政調整基金から5,572千円を繰り入れる。

2 歳出の主要点

RDF焼却・発電施設建設事業費 105,717千円

企業庁に委託し整備することとしているRDF貯蔵施設について、より防災安全対策に配慮した消防設備等の追加工事を行う。

他に債務負担行為を設定する。(限度額18,051千円、期間平成18年度)

歳出の主要点

電気事業会計

105,717千円

一般会計からの受託により整備しているRDF貯蔵施設について、防災安全対策を強化するため、消防設備等の追加整備を行う。

他に債務負担行為を設定する（限度額18,051千円、期間平成18年度）